

教育大綱の改定について（案）

■大綱見直しの基本的な考え方について

○令和元年度第2回総合教育会議において、『現行の教育大綱をベースとしたうえで、これまでの本市の取り組みや新たに策定した「健康都市やまと総合計画」、国の「第3期教育振興基本計画」の内容等を踏まえながら、新しい時代に対応していくための教育大綱へ見直すことを基本に検討を行う』ことでも了承された。また、教育委員による意見等については、改定教育大綱案の骨子や施策の方向性へ反映していく。

（現行）教育大綱 （平成27～令和元年度）

■基本理念

～「健康都市 やまと」の実現を目指して～
自ら成長する力と豊かな心を育むまち やまと

■方針

幼児期

① 子どもの健やかな成長に向けた切れ目ない支援を推進します

義務教育期

② 夢や目標に向かってたくましく生きる子どもを育てます

③ 創意に満ちた活力ある教育環境を整えます

④ いじめ・不登校問題の解消に真摯に取り組みます

⑤ 国際社会での活躍の礎となる英語力や国際感覚を育みます

⑥ 時代に即した先進的な情報教育を実施します

幼児期～義務教育期～青年・成人期

⑦ 健康に関する教育を推進します

⑧ あらゆる世代の知性を高め人生を豊かにする読書活動を促進します

⑨ 市民の豊かな心を育む生涯学習を推進します

改定案検討の要素等

■大綱の体系

○現大綱において、幼児期、義務教育期、青年・成人期とライフステージに沿って施策を体系化する中で、保育所等の整備や放課後寺子屋やまの実施、学校図書館やICT環境の充実、文化創造拠点シリウスの整備や健康都市図書館の開設など、様々な年齢層に向けた取り組みが進んでいる。これを踏まえ、引き続きライフステージに沿った体系で構成していく。

■留意すべき社会課題等

○加速化する少子化、共働き世帯の増加、子どもを取り巻く環境の複雑化
・子どもを産み育てやすい環境の整備、親育ち、家庭状況等に左右されず全ての子どもが健やかに育つための環境整備、放課後などにおける子どもの居場所づくり⇒①、⑥

○AIをはじめとする科学技術の急速な発達等

・未来を切り拓いて生きていく力の獲得、図書館教育、ICT・デジタル・プログラミング教育の推進⇒②

○グローバル化、多様な価値観

・英語教育、特別支援教育の推進⇒②

○自然災害、交通事故等の脅威

・命を守る教育の推進、子どもの安全を守る環境整備⇒④

○高齢化の進展、人生100年時代の到来、おひとり様の増加

・気軽に学べる環境、居場所としての学びの場の確保⇒⑦、⑧、⑨

■主な関連計画等（※）

○健康都市やまと総合計画

・基本目標

3. こどもがすくすく成長する産み育てやすいまち⇒①、⑥、⑦

4. 未来に向かうこどもの学びと歩みを支えるまち⇒②～⑧

7. 豊かな心と感動が広がるまち⇒①、⑦、⑧、⑨

○学校教育基本計画

・基本理念

現「未来を切り拓いて生きていく力を育む学校教育」

（旧「自ら成長する力」をはぐくむ学校教育）

・基本目標

1. 子ども一人ひとりの学びを保障し、確かな学力を育てます

⇒②、⑥、⑧

2. 様々な体験を通し、豊かな感性を育みます⇒③、⑧

3. 安全安心な環境を整え、健康な心身を育てます⇒④、⑦

4. 多様性を尊重し、他者と共に生きる社会性を育てます⇒⑤

○健康都市やまとMANABI計画（生涯学習推進計画）

⇒①、⑦、⑧、⑨

・基本理念

現「豊かな心と感動が広がるまちをめざして」

（旧「豊かな心を育むまち」をめざして）

（改定）教育大綱骨子案 （令和2～6年度）

■基本理念

～「健康都市 やまと」の実現を目指して～
未来を切り拓く力が育まれ
豊かな心と感動の広がるまち やまと

■方針

幼児期

① すべての子どもの健やかな成長に向けた切れ目ない支援を推進します

義務教育期

② 新しい時代を生きる子ども一人ひとりの確かな学力を育みます

③ 様々な体験を通し、豊かな感性を育みます

④ 安全で安心して学校生活を送れる環境を整えます

⑤ 多様性を尊重し、他者と共に生きる社会性を育みます

⑥ 放課後の居場所づくりを推進します

幼児期～義務教育期～青年・成人期

⑦ 健康に関する教育を推進します

⑧ あらゆる世代の知性を高め人生を豊かにする読書活動を促進します

⑨ 「人生100年時代」に輝く「学び」の取り組みを推進します

（※）本市における教育大綱関連計画等：健康都市やまと総合計画、子ども・子育て支援事業計画、学校教育基本計画、健康都市やまとMANABI推進計画、こども読書わくわくプラン、スポーツ推進計画、文化芸術振興基本計画、大和市教育目標、大和市社会教育基本目標

「方針」の下に位置付ける「施策の方向性」については、今回の総合教育会議における議論を踏まえ、今後検討を進める。